

SHINWA

FRESH FLASH

INFORMATION

VOL.27, MAY.1995

SBS - 120 (その1)

作業環境有害物質および有機溶剤分析用充填剤として、既に発売していますSBSシリーズ(SBS-100、SBS-120、SBS-200、SBS-300)は、優れた分析能を有し、ご好評を戴いております。

今回は、特にSBS-120 12% SHINCARBON A 80/100と、溶剤分析に凡用的に使用されていますポリエチレングリコール-20Mとの分析例を比較し、SBS-120の特長をご紹介致します。

特 長

- ・フタル酸エステル構造をもった分配剤です。
- ・極性は中極性で耐酸化性があります。
- ・担体に、高度に不活性化したグラファイトカーボン SHINCARBON Aを使用していますので物理的、化学的に非常に安定であり、大気中のアルコールや脂肪酸(ギ酸、酢酸、プロピオン酸)などの極性化合物の吸着現象もなく、微量の定量分析も可能です。
- ・機械的強度が強く微粉の発生がないため、キャリアーガスの通気性が良く、カラム圧が低く、分離効率がアップします。
- ・グラファイトカーボン担体を使用しているため、加水分解を受けることもなく、水溶液の分析も可能であり、そのため試料中に水分が含まれていても微量分析が可能です。

仕様と価格

充填剤バルク

P / N	品 名	容 量	価 格(円)
S - 120	SBS-120 12% SHINCARBON A 80~100	50 ml	33,000

標準パックドカラム(エージングまで) ガラスカラム

P / N	品 名	カラムサイズ	価 格(円)
ZS - 2	SBS-120 12% SHINCARBON A 80~100	3.1 m x 3.2 mm	62,000

Chromato Packings Center は信和化工株式会社の登録商標です。

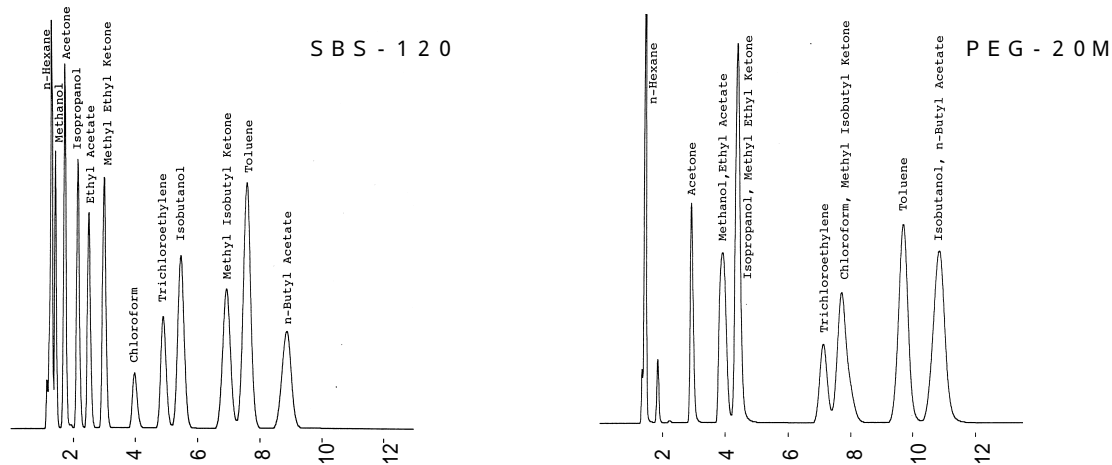


Chromato Packings Center
信和化工株式会社

〒612-8307 京都市伏見区景勝町50番地
電 話 075-621-2360
F A X 075-602-2660
e-mail: info@shinwa-cpc.co.jp

応用例

SBS - 120とPEG - 20Mの有機溶剤成分の分析比較例



カラム : SBS-120 12%
SHINCARBON A 80~100
3.1m x 3.2mm

カラム温度 : 90
注入口温度 : 230
検出器温度 : 230
感度 : $10^3 \times \text{ATT } 6$
試料注入量 : $1 \mu\text{l}$

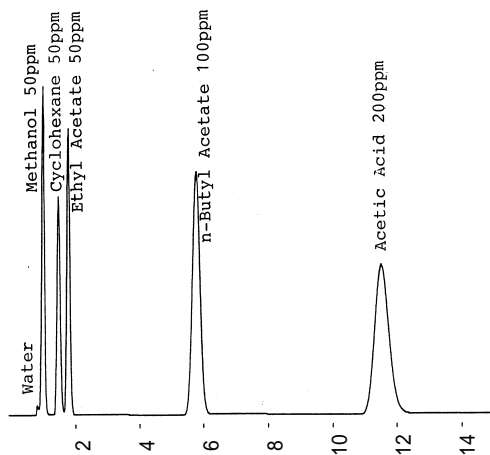
キャリアーガス: N_2 , 4.0ml/min (1.2 kg/cm^2)

カラム : PEG-20M 20%
Chromosorb W 80~100
AW-DMCS 3.1m x 3.2mm

カラム温度 : 90
注入口温度 : 230
検出器温度 : 230
感度 : $10^3 \times \text{ATT } 6$
試料注入量 : $1 \mu\text{l}$

キャリアーガス: N_2 , 5.0ml/min (2.0 kg/cm^2)

水中のメタノール、シクロヘキサン、酢酸エチル、酢酸n-ブチル、酢酸の同時分析



カラム : SBS-120 12%
SHINCARBON A 80~100
3.1m x 3.2mm

カラム温度 : 100
注入口温度 : 260
検出器温度 : 260
感度 : $10^3 \times \text{ATT } 0$
試料注入量 : $2 \mu\text{l}$

キャリアーガス: N_2 , 5.0ml/min (1.3 kg/cm^2)

仕様及び価格は改良のため予告なく変更させていただく場合がございます。予めご了承下さい。

発売元

取扱店

 **島津GLCセンター**
SHIMADZU GOOD LABORATORY COMPONENT CENTER

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-16-10 島津神田ビル3F
TEL 03-3233-0321 FAX 03-3233-0325

〒530-0012 大阪市北区芝田1-1-4 阪急ターミナルビル14F
TEL 06-6371-5278 FAX 06-6372-2600